

女性活躍推進事業【出雲市】

地域の実情と課題

○性別役割分担意識に否定的な人の割合(H28:61.7% ➡ R2:71.7%)

「性別で役割分担をするべきではない」と思う人が年々増えてきています。今後、各年代に合わせた取組を今後も行う必要があります。

○地域・家庭・職場での男女の平等感

地域・家庭・職場での男女の平等感は年々増えていますが、どの分野も40%弱でまだまだ啓発や各種取組が必要です。

事業の特徴

◎令和3年度の重点テーマは「職場」

市の女性活躍を推進するために、2018年 家庭、2019年 地域、2020年 職場を重点テーマとして事業を実施してきました。そのなかで、現代における中心的な課題は職場の働き方であるということが見えてきました。当然、家庭や地域、教育現場等も重要なテーマではあるが、職場の働き方が変わらなければ、家庭での役割を果たせず、地域に参画することができません。

そこで2021年は主に職場における男女共同参画に視点を向け、地域、家庭、学校等、あらゆる分野の男女共同参画に絡ませながら事業を実施しました。

≪実施事業の一例≫

○ワーク・ライフ・バランス研修(企業向け出前講座)

テーマ:「ハラスメント防止研修」「働きがいのある職場づくりについて」等

目的・目標

「第4次出雲市男女共同参画のまちづくり行動計画」の基本目標

- I 男女共同参画社会への意識づくり
- II あらゆる分野における男女共同参画の推進
- III 男女間の暴力の防止と被害者への支援
- IV 推進体制の整備

【数値目標】

- 男女共同参画出前講座の参加者数 目標値:400人
- ワーク・ライフ・バランス研修(企業向け出前講座)の事業実施数(H29~R3:5年間) 目標値:15事業所

連携団体

出雲市男女共同参画のまちづくりネットワーク会議

【構成団体】

商工会議所・商工会・関係団体・各事業所・個人等

【事業内容】

事務局は出雲市男女共同参画センターが持ち、女性活躍推進に関わる事業を市と協働で実施

≪令和3年度≫

当初「防災セミナー」を開催予定でしたが新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止したため「安心安全な避難所づくりハンドブック」を作成・配布しました。



事業の効果

【効果検証の概要】

事業効果については、市長が委嘱する出雲市男女共同参画推進委員会で検証しています。

【数値目標】

- 男女共同参画出前講座の参加者数 目標値:400人 ➡ R3実績:570人
- ワーク・ライフ・バランス研修(企業向け出前講座)の事業実施数(H29~R3:5年間) 目標値:15事業所 ➡ 実績:22事業所 ※内、2社は新型コロナウイルスの影響により中止

☞令和3年度は新型コロナウイルスの影響もありましたが、対策を行いながら、各種講座を実施することができました

今後の課題

①各種出前講座の内容の見直し

毎年度、各種出前講座を実施していますが、随時、新しい情報や制度等について理解を深めていき、より内容の充実した出前講座が開催できるよう内容の見直しを行います。

②新たな地域や事業所への働きかけ

これまで出かけた地域や事業所の整理・把握を行い、まだ一度も出前講座を実施できていない地域や事業所へ向けて働きかけを行います。

③職員のスキルアップ

各種研修会への参加や情報収集等を通して、職員の更なるスキルアップを行います。

事業の概要

職場



企業向け出前講座

《概要》
令和3年度は、10社の申し込みがありました。(内、2社は新型コロナウイルスの影響により中止)
各事業所と相談し、「ワーク・ライフ・バランス」、「パワーハラスメント防止」「女性のキャリア形成・リーダーシップ」や「新入社員・部下の育成スキル向上」等をテーマに、外部講師を派遣して出前講座を開催しました。

～参加者の声～

- ・男性、女性に関わらず「働きやすい職場環境」をつくるのが大切だと感じた
- ・普段キャリア形成について考える時間がなかったが、今回の研修はとても良い機会になった
- ・ハラスメントについて、様々なことを考える良い機会となった

家庭

他にも独身男女を対象に「めざせ！モテ男子♡ステキ女子 一緒に家事やろうセミナー」を縁結び定住課と共催で実施しました

新しい時代の生き方講座

LIFE SHIFT～変化がつくる幸せな人生

《概要》
この講座は、就職、結婚、出産、子育て等のライフステージの変化や予期しないことが起きた時、その変化や転機を乗り越えるためのヒントを学ぶ機会となりました。

講師として、市内で活躍され、現在を充実して過ごされている3名の女性を招き、自身の経験を交えながらお話いただきました。

～参加者の声～

- ・自分らしく生きる選択を実体験を交えて聞けて参考になった
- ・子どもがいても何も諦める必要はないと勇気をもらった
- ・置かれた場所で花を咲かそう、ピンチは最大のチャンス、嫌われる勇気を持つ。すべて自分の捉え方次第で良くなると思った

地域



講演会と実践報告

《概要》
「男女共同参画の視点からの防災」をテーマに、コミュニティセンター職員、各地区災害対策本部役員や一般市民等向けの研修会を開催しました。
講師に、災害ボランティアの代表で防災士として活躍される方や、地区の女性災害対策組織の方を招き、お話いただきました

～参加者の声～

- ・女性のパワーをうまく取り入れるヒントがつかめそう
- ・普段から意識して、防災やジェンダーのことなどを考えておくことの大切さを知った
- ・地域において、家庭にいる女性が多く、組織できれば大きな力となると思った

その他

くすのきプラザ通信(年2回発行)

くすのきプラザ通信では、各種講座の情報に加え、男女共同参画や女性活躍に関する情報も発信しています。令和3年度は2回発行し、各所へ配布を行いました。

◎6月号

- ・コロナ禍の今だからこそ！向かいあいたい生理の貧困 体も心も健康な人生
- ・女性参政権行使75年 etc

◎11月号

- 《トピック》
- ・パートナーシップ証明書発行から6年 多様な性と暮らしやすい社会への変化
- ・アンコンシャス・バイアス etc

